

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 31年 4月 2日

事業所名 放課後等デイサービス にじの森 保護者等数(児童数) 16人 : 回収数 15人 : 割合 93.75%

	チェック項目	はい	いいえ		わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			いいえ	いいえ			
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2			・服業しているの、近い将来も看護師も入れていいのかなと思います。	現在、にじの森は基準としている人員配置は満たしている状態です。看護師に関してもパート職員ですが、一名配置できています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13			2		現在の状態であると、車いすの方がすぐには利用できません。事前に来るという情報があった場合に、可動式の板を設置する事ができます。トイレや廊下には手すりが設置しています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15					
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14	1			・毎日色々な企画があり、子どもだけではなく親たちも楽しんでいるのではないのでしょうか。 ・毎月色々あり、楽しみにしているようです。	定期的に利用されている方に関しては、活動内容がなるべく固定されないように、内容検討時に変化を持たせられるよう配慮しております。しかし、毎月土曜日などの一日利用が多い方に関しては、戸外活動がメインとなっており、活動内容に対しての物足りなさを感じられているかもしれません。今後、個別対応の時間等取り入れられるように、事業所内でも検討していきたいと思っております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか				15		今後は、利用されている子どもさんの状態なども考慮した上で、少しずつ交流の場を探していきたいと考えています。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	1			・苦手な所等、とても理解してくださっていると思います。	しっかり年二回の個別面談と、モニタリング等を通して共通理解に努めております。もしご意見がありましたら、お電話や連絡帳等でも構いませんので、お気軽にお問合せを頂けるとより良い支援に繋がると思っております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	1				前項でも触れてはいますが、年二回の個別面談は行っていますが、今後は、面談内容も分かりやすさを追求し、ご家族の方にご納得して頂けるように事業所内で検討させていただきたいと思っております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	4	2	4	・親子レク楽しかったです。 ・これから少しずついいので、必要かなと思う。夏の交流は良かった。	現在も保護者会を事業所として立ち上げてはおりません。しかし、夏に開催した親子レクレーションを形にしつつ、交流ができるような企画を作っていきたいと思っております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1		3		苦情対応については、契約時の契約書に記載しております。また、第三者委員もいますので、事業所に直接話しにくい事などございましたら、ご連絡いただきますようお願いいたします。また、クレームなどには至らず、苦情という形ではあがってはいません。しかし、今回の評価ではご意見いただいております。下記の「事業所から」にて、回答させていただきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか				15		子どもさんの日頃の様子または気になり事等は、連絡帳や送迎時、または必要に応じて直接電話にての対応をさせて頂いております。保護者からも同様の方法で、対応させて頂いております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15					
	14 個人情報に十分注意しているか	13			2		前回の評価でお知らせさせていただきましたが、入所時の個人情報取り扱いについての許可書を保管しております。取り扱いに関しては外部に漏れる事のないよう、十分配慮させていただきます。

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10		5	各マニュアルについては、【事業運営マニュアル】として、職員が把握できるように事業所に保管しております。ご家族の方も見てみたいとご要望がありましたら、ご連絡下さい。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13		2	・利用日数が少ないので、うちの子は訓練に参加できていないと思います。 ・日頃から、必要な訓練を取り入れてもらって助かります。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14		1	・にじの森の利用がない日は、がっかりするくらい行くのが楽しみなようです。
	18	事業所の支援に満足しているか	15			・とても満足している

●その他(ご意見・ご要望など、自由にお書きください)

- ・いつもお世話になっております。とても楽しそうに利用していて、にじの森があつて助かっています。先生方には感謝です。ありがとうございます。今後とも宜しくお願いします。
- ・私物をお友だちに壊されてしまったのは、仕方がないと思うのですが、それを相手方の保護者さんに説明があつたのか気になる。高価な物は持たせないが、使えなくなった場合の代償などを考えておいた方がいいのでは。(大げさかもしれないが)
- ・前回の評価表に、事業所の回答が記載しており、分からなかった部分も知ることができ良かったです。

(事業所から)

・皆さまには、お忙しい中評価表のご記入のお願いをさせていただきました。ご協力して頂きましたこと、本当にありがとうございます。

・今回は、子どもさんの持っている私物の管理についてどうなっているのかのご意見をご家族から頂戴しました。高価なものは持参させないようご配慮いただいておりますが、学校で必要な備品の持ち帰りしなければならないという状況は、必ずあります。その持ち物に対する管理方法の甘さから、子どもさんが興味を持って触ってしまうなどの状況が起きてしまいました。実際、事業所内で起こったことは、お預かりしている事業所側の運営方法に問題があつたからこそ起こってしまったという考えですので、責任の所在は事業所側にあると考えております。したがって、実際壊した物の代償責任は事業所側で持たなければならないということになります。今回の件に関しては、しっかり、代替えの物を購入してお詫びしなければならなかつた所を、保護者の御好意に甘えてしまい、その責任を果たさなかつた事をお詫びしなければならないと反省しております。今後はこのような事がないようにしていきます。申し訳ありませんでした。なお、事業所内で起きた事で、重大な怪我に繋がるような行為を子どもさんが起こしてしまった場合には、状況を事業所からご説明させて頂く事と合わせて、当事者同士の保護者の方々にもご連絡はさせて頂きます。その際には、状況判断により保護者の方からも相手側にご連絡を入れてもらう場合があると思います。ご了承いただくと幸いです。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。